

レファレンスだより 2015年11月号 No.156

福岡市総合図書館 図書サービス課 相談係 ☎092-852-0632

図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンス・サービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報誌です。

■レファレンス受付件数 (2015年8月分)

参考	人文	社会	自然	郷土
27	1,903	440	467	421
国際	国連	こども	ポピュラー	合計
546	75	1,949	1,544	7,372

(開館日 26日 一日平均 284件)

今月の特集! 福岡には多くの寺社があり、その歴史や逸話を調べると面白い発見があります。この秋は、お散歩がてら福岡の寺社めぐりはいかがですか？

寺社めぐりガイド本

『筑前の寺めぐり』

(西原そめ子/著 西日本新聞社
2008年)

1階ふるさとコーナー 186.9/ニ/カサ

『神社仏閣おちゃ巡り：福岡編』

(柴尾 真理/編著 熊本ネット株式会社
2014年)

2階郷土資料室K3 K175/000/㍶

(『神社仏閣おちゃ巡り：もっと福岡編』
もあります)

『筑前国続風土記拾遺 博多寺院』

(青柳 種信/編 福岡市民図書館
1979年)

2階郷土資料室K14 K291/200/㍶

福岡の寺社

もっと調べたい方向き

『福岡県の仏像』

(アクロス福岡文化誌編纂委員会/編
アクロス福岡 2014年)

1階ふるさとコーナー 718/㍶/カサ

『福岡藩の寺社支配の一考察』

(広渡 正利/著)

2階郷土資料室K3 K185/260/7

『仙厓百話』

(石村 善右/著 石風社 2007年)

2階郷土資料室K3 K188//㍶

1階ふるさとコーナー 188.82/イ/カサ

「博多ライトアップウォーク2015 博多千年煌夜」

2015年11月19日(木)～11月23日(月・祝)

2013年第11回照明学会照明デザイン賞を受賞し、日本夜景遺産にも認定された「博多ライトアップウォーク」が今年も開催されます。昼間とは違った博多の寺社の美しさをぜひお楽しみください。詳しくは【<http://hakata-light.jp/>】をご覧ください。



こんな質問がありました！

Q：雄勝硯について知りたい。

(人文科学)

■硯についての本を探す

『日本の硯』(名倉 鳳山/著 日貿出版社 1986年) 2階B17 728.3/1

硯材産地一覧表で、宮城県「雄勝石」の別名は「玄昌石」とわかる。「玄昌石は学児用硯、あるいは商店や役所で使う日用硯に多くつかわれました。」とある。

『和硯と和墨』(植村 和堂/著 理工学社 1980年) 閉架B 728.3/1

陸前、雄勝の玄昌石だけは現在でも盛んに採掘を続けており、日本における硯石の85%以上を占めている。

『和硯のすすめ』(石川 二男/著 日貿出版社 1985年) 2階B17 728.3/1

雄勝御留山石(浪板玄昌石)の歴史と現況について書かれている。

■「玄昌石」で調べる

『硯の辞典』(藤木 正次/編 秋山書店 1984年) 2階C12 R728.3/1

「玄昌石」宮城県雄勝町の海岸に産出した硯石。足利時代から硯石として採掘されていたといわれるが、とくに伊達家の「お止め石」として知られた。色は灰青黒を呈し、質は堅めである。近年、学童の実用硯として最も広くゆきわたっている。

『筆・墨・硯・紙(増補版)』(植村 和堂/著 理工学社 1987年) 2階B17 728.3/1

現在の日本の硯石では、人造石硯を除いて、全需要の85%以上の産出高を持っているのが玄昌石で、製硯の中心地は宮城県桃生郡雄勝町で、正しくは“おがつ”ですがふつう“おがち”で通っているとある。

『硯の知識と鑑賞』(窪田 一郎/著 二玄社 1979年) 2階B17 728.3/1

旧藩主伊達氏の命名によるもので、採取を禁止していた。明治六年開坑以来海内第一の産出量を誇るようになり、今日最も広く使用されている。

■雑誌で調べる

『愛石 2011年2月号』(愛石社) 閉架書庫 85A

「新名石探訪 雄勝石」という特集をしている。



Q：農地の納税猶予制度(相続税・贈与税)についての資料はあるか。

(社会科学)

■OPAC検索

書名を全項目に切り替えて、キーワード「ノウチ」と「ノウゼイユウヨ」で所蔵検索をする。

『問答式農地の相続税・贈与税 改訂新版』

(梶野 研二/編 大蔵財務協会 2003年) 2階E12 611.83/E

全項目、キーワードを「納税猶予制度」に変えて所蔵検索をする。

『相続・相続税事例選集 新版』

(田中 章介・田中 将/共著 清文社 2010年) 2階D14 345.5/1

『新しい同族会社の事業承継 遺留分・納税猶予・遺産取得課税の税務』

(岩下 忠吾/著 税務経理協会 2008年) 2階D13 336.98/1

■2階E12の棚で、より新しい図書を探す

『農家の相続・承継をめぐる法務と税務』

(浅野 洋/編著 新日本法規出版 2012年) 2階E12 611.83/1

『Q&A 農業・農地をめぐる税務 補訂版』

(柴原 一/編著 清田 幸弘/著 新日本法規出版 2010年) 2階E12 611.83/1

『都市農地の新制度活用と相続対策：図解』

(今仲 清・下地 盛栄/著 清文社 2009年) 2階E12 611.83/1



Q：後期高齢者医療制度の医療費の地域差についてわかる資料はあるか。（自然科学）

■年鑑類で調べる

『図表で見る医療保障 平成26年度版』

（健康保険組合連合会企画部社会保障研究グループ／編集 ぎょうせい 2014年）2階C16 R364.4/ｽ
「後期高齢者医療制度 都道府県別1人当たり医療費」のグラフと、その説明が載っている。福岡県は全国で最も高く、最も低い新潟県とは約1.6倍の開きがある。

『国民衛生の動向 2014/2015』

（厚生労働統計協会／編集 厚生労働統計協会 2014年）2階C20 R498.05/ｺ

「後期高齢者（老人）医療費の動向」が被保険者数と医療費の推移をもとに解説されているが、地域差については触れられていない。

■インターネット情報

福岡市医師会医療情報室「医療情報室レポート No.202」

福岡市医師会【<http://www.city.fukuoka.med.or.jp/>】>医療情報室レポート

特集「医療費の地域格差を考える」の中で、高齢者の1人当たり医療費の地域差を図表で示し、要因の分析や、低医療費の地域との比較も行っている。

厚生労働省「医療費の地域差分析 平成25年度」

厚生労働省【<http://www.mhlw.go.jp/>】>健康・医療>医療保険>医療保険データベース>

医療費の地域差分析

後期高齢者医療制度について、都道府県別、診療種別の1人当たり実績医療費を図表で示している。

Q：WIPOの資料で著作権についてわかりやすく説明した資料が見たい。また、去年（2014年）、著作権問題で話題になったサルの写真が見たい。（国連）

世界知的所有権機関（World Intellectual Property Organization：WIPO）は著作権などの知的所有権制度の発展を担当する国連の専門機関。

■所蔵国連資料

『Learn from the past, create the future the arts and copyright』

（Maria de Icaza／著 WIPO 2009年）2階国連A1

著作物と著作権についての図書。カラフルなイラストを用い、実例やクイズなどをおりまぜてわかりやすく解説している（英語）。

『Honmono genuine goods』（Emiko Iwasaki／著 WIPO 2011年）2階国連A1

2010年にWIPOが主催し、日本の文化である漫画を通じて模倣品の購入に関する健康・安全上のリスクを訴える作品を募集した「『ホンモノ』（模倣品対策）漫画コンテスト」の優勝作品（本文は主に英語）。

■所蔵雑誌

『WIPO magazine 2014年10月号』（WIPO 2014年）2階国連A3

インドネシアのサルがイギリス人写真家のカメラを奪って、自らを撮った写真の著作権に関する記事と問題の写真あり（英語）。

「2階C1」などと表記しているものは総合図書館の棚番号です。
また、「813.1」などと表記しているものは分類番号で、数字の左にRが付いている資料、郷土資料は貸出ができませんので、館内をご利用ください。
本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。





今の一冊！

『句読点、記号・符号活用辞典。』

(小学館辞典編集部／編 小学館 2007年) 2階B1 R801.9/7

パソコンなどで文章入力をしている時「この字（記号）はどうやって入力するんだろう？」と思ったことはありませんか。この本は書籍や新聞、各種広告等で使われている記号・符号・しるしを収録。名称や入力方法、使われ方などが分かる本です。索引は名称と形態の2種類があり、呼び方が分からなくても調べられるようになっています。「記号」や「てんてん」と入力すれば、出せるものもありますが、名前や使い方を知っていると、何かと便利かもしれませんね。

使ってみました ⇒ 「々」の名称、入力方法を調べる

名称が分からないので形態索引を使う。名称は「どうのじてん【同の字点】」。漢字返し、ノマ点とも呼ばれる。「どう」「おなじ」「くりかえし」「おどりじ」のいずれかを入力、変換する。「ノマ点」とは、「々」の形を「ノ」と「マ」に分解したことによる呼び名とある。

*同じ方法で「ㄥ」も入力することができます。「のてん【ノノ点】」と呼ぶそうです。



総合図書館 専門図書 新刊案内

新着本の一部を紹介します。読んでみたい本がありましたら、気軽にお尋ねください。

	書名	著者名	出版者	請求記号	タイトルコード
人文	鏡映反転：紀元前からの難問を解く	高野 陽太郎／著	岩波書店	141. 21/ㄗ	1000001379502
	韓国の伝統芸能と東アジア	徐 淵昊／著	論創社	772. 21/ㄗ	1000001387421
社会	明治勲章大図鑑	平山 晋／編著	国書刊行会	317. 5/ㄷ	1000001375948
	国連と帝国 世界秩序をめぐる攻防の20世紀	マーク・マソワ／著	慶應義塾大学出版会	319. 9/マ	1000001381520
自然	オープンダイアログとは何か	斎藤 環／著+訳	医学書院	493. 72/ㄗ	1000001370472
	スカイスクレイパーズ 世界の高層建築の挑戦	小林 克弘／編著 永田 明寛／編著	鹿島出版会	526. 9/ㄗ	1000001384721



今月の展示 ～総合図書館2階 展示図書のご案内～

毎月4つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、是非ご覧ください。

＜人文科学＞

落 語

＜社会科学＞

働き方を考える

＜自然科学＞

認知症(脳のはたらき)

＜国際＞

サウジアラビア